

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
1	防災危機管理室	防災講演会	共催	社会福祉法人長崎市社会福祉協議会	防災週間の一環として、市民に対して防災意識の高揚及び防災知識の普及啓発を図るために、防災講演会を実施する。	広く開催の周知を行うことができたとともに、運営に関する人的な協力を得られたことから市職員負担軽減につながった。	266
2	人権男女共同参画室	啓発広報費(うちながさき女性・団体ネットワークにかかる部分)	共催	ながさき女性・団体ネットワーク	長崎市内の女性団体等で組織する「ながさき女性・団体ネットワーク」の会員及び市民に対して、男女共同参画に関する意識啓発のための講演会を実施。	平成28年度は共催という形では講演会は開催しなかったが、ネットワークの講演会や会議等に市も参加し、市内の女性団体等との男女共同参画推進に向けた情報の共有が図られた。	0
3	スポーツ振興課	市民体育・レクリエーション祭開催	共催	公益財団法人長崎市体育協会 長崎市レクリエーション協議会	市民総参加のスポーツの祭典として、競技スポーツ(陸上競技ほか38種目)やレクリエーション種目を実施。	円滑な運営による行事の成功に加え、参加者からの意見を採り入れることで様々な分野における改善にも成功している。	4,401
4	スポーツ振興課	長崎新春駅伝開催	共催	公益財団法人長崎市体育協会	市民の健康づくりを目的とし、市体育協会と共催により、長崎新春駅伝大会(一般、高校、中学、小学生の部)を実施。	本市や各加盟団体との連絡・協力体制が確立されており、実施予定の競技における準備から運営までを適切に実施することができた。	156
5	茂木支所	茂木クリーン作戦	共催	茂木愛創会	茂木に住んでいる人、働いている人の仲間づくりと茂木を美しくきれいなまちにすることを目的に清掃活動を行う。支所職員と郵便局長が地域で働いている人や住民に呼びかけ、清掃活動を開始し、団体を立ち上げたもの。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域団体や地域住民の親睦と融和が図られた。 ・青少年の健全育成につながった。 ・住民参加による郷土愛の醸成が高まった。 ・ゴミが減り、草刈りが適正に行われることにより環境美化が図られた。 	0
6	地域保健課	自死遺族分かち合いの会	共催	特定非営利活動法人自死遺族支援ネットワーク	大切な方を自死(自殺)で亡くされた方を支援するために分かち合いの会を開催。	遺族同士の出会いの場を提供し、互いに語り合うことを通して、悲嘆や苦しみを分かち合い、精神的安定を図ることで、遺族の自殺を防止することにつながった。	0
7	健康づくり課	歯科口腔保健計画推進事業「歯っぴいスマイルフェスティバル」	共催	一般社団法人長崎市歯科医師会	全国的に展開される「歯と口の健康週間」(6月4日～10日)に一般社団法人長崎市歯科医師会が中心となって実施しているイベントに対し、共催団体として負担金を支出する。これは、市民への口腔衛生思想を普及・啓発するとともに、歯科関係者と市民との交流の場を設けることにより、市民の健康の保持増進を図っている。	歯科に関連する団体が協力し、参加者が楽しく学べるように工夫したイベントを開催したことで、市民に対し口腔衛生思想を普及・啓発することができた。 【H28年度参加者】2,300人 【H29年度参加者】2,400人	300

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
8	健康づくり課	元気がいちばんたい！フェス	共催	H28年度:長崎市医師会 長崎市臨床内科医会 長崎市歯科医師会 長崎市薬剤師会 長崎県看護協会県南支部 長崎県栄養士会長崎支部 長崎県理学療法士協会 長崎県臨床心理士会 長崎市レクリエーション協議会 NPO法人ピンクリボンながさき NPO法人長崎ウェルネススポーツ研究センター 世界禁煙デーinながさき実行委員会 わが町公園de元気塾 長崎市健康づくり推進員 長崎大学医学部保健学科 長崎純心大学地域連携センター 長崎県立大学看護栄養学部看護学科 全国健康保険協会 長崎支部 ねんりんピック長崎2016 長崎県健康事業団	地域における保健医療・職域等の健康づくり団体との協働により、市民を対象に、がんをはじめとする生活習慣病の予防と重症化防止のための健康づくりについて、普及啓発を行い生活習慣の見直しと自主的な健康づくりに対する意識向上を図る。生活習慣・健康チェック、がん検診・特定健診の受診動員、がん検診の実施、たばこについての啓発・禁煙相談など、各種健康ブースの設置。	地域における保健医療・職域等の健康づくり団体との協働により、市民を対象に生活習慣病の予防と重症化防止のための健康づくりについての普及啓発、生活習慣の見直しと検診(健診)受診を含めた、自主的な健康づくりに対する意識向上について、各団体の力をかりて健康づくりの輪を広げている。 【H28年度】各健康づくりコーナーへの来場者数:3,420人 協働した団体数:20団体 【H29年度】:各健康づくりコーナーの来場者数:2,031人 協働した団体数:15団体	367
9	健康づくり課	長崎市慢性腎臓病(CKD)予防対策「病診連携医」研修会	共催	長崎市医師会	慢性腎臓病(CKD)予防対策として、かかりつけ医と腎専門医の医療連携により、CKD患者の早期発見、早期治療を推進し、重症化防止を図るためのしくみを整備し、長崎市医師会と共催でかかりつけ医等への研修会を実施している。	平成25年度からCKD病診連携システムを稼働するにあたり、かかりつけ医療機関を対象に研修会を開催している。医療機関を統括する市医師会とは役割分担を行い、研修会の企画を市が行い、会場の提供、医療機関への周知、研修会の参加取りまとめなどを医師会が行い、今年度で5年目になる。 ①研修会開催状況及び参加人数(延) ・6回(275名) ②さらにコメディカルスタッフへの研修会も実施 ・8回(332名) ③かかりつけ医から専門医への連携数 (平成25年11月～平成29年3月) ・736件	154
10	動物管理センター	動物愛護フェスタ	共催	長崎県獣医師会 長崎支部	毎年、動物愛護週間に動物愛護思想の普及及び啓発を図るため、動物愛護ボランティアによるイベントブース、動物愛護及び狂犬病予防啓発パネル設置、獣医師による、犬猫よろず相談コーナーなどを実施している。	獣医師会の参加により、ペットを飼っている人はもちろん、これから飼おうと考えている人に対して、それぞれの動物に合った飼育方と病気の予防方などの、専門的な知識の啓発を行うことができた。	102
11	子育て支援課	地域親子のふれあい支援事業	共催	長崎市民生委員児童委員協議会 地域の保育所 子育て支援グループ	市内の公民館・ふれあいセンター等を会場に、未就学児とその保護者を対象とした「お遊び教室」を開催し、親子遊びや保護者同士の交流を促すとともに、保護者の育児負担の軽減を図る。	保育士だけでなく、地域の民生委員・児童委員等子育て経験豊富な方々が参加することで、保護者の育児負担の軽減を図ることができた。 開催箇所及び回数:35箇所、461回 参加者数:18,966人	7,746
12	こどもみらい課	長崎市青少年育成協議会活動事例発表会	共催	長崎市青少年育成連絡協議会	青少年育成協議会及び子ども会活動の日頃の成果を発表することで、青少年育成活動の活性化を図る。企画及び実施について、長崎市青少年育成連絡協議会と共催。	地域の青少年育成協議会及び子ども会活動の日頃の活動について発表する機会を設けたことで、地域の育成協議会活動の情報を共有することができた。また、青少年健全育成活動の活性化につなげることができた。	110

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
13	環境政策課	親子で省エネ実験・施設見学会	共催	九州電力株式会社長崎営業所	九州電力株式会社長崎営業所と共同で、小学1年生～中学生を対象にエネルギーや省エネに関する学習会を1日間のうちの午前中に開催 午前中 九州電力株式会社長崎営業所による座学・実験等 午後 長崎市が環境施設見学	電気や省エネについて専門的な知識を有する九州電力株式会社長崎営業所と共同して講座を開くことにより、参加者の環境問題に対する理解の向上や意識の醸成をより効果的に図ることができる。	137
14	商業振興課	地域商店街マネジメント支援事業	共催	商店街振興組合協同組合	賑わいの創出を図り活性化を目指す想いや意欲はありながらも、組織体制や事業の運営手法等に課題を持つ商店街に対して、市がファシリテーター等の外部専門家を派遣し、商店街自らによる現状分析や課題抽出及び課題解決に向けた事業の策定と、賑わい創出等に向けた取り組みを支援する。 H24 1団体：滑石総合ショッピングセンター商店会 H27 2団体：長崎市平和町商店街振興組合 長崎市浦上百貨センター協同組合 H28 5団体：長崎市築町市場協同組合 長崎住吉中園商店街振興組合 長崎城栄商店街振興組合 長崎市平和街商店街振興組合 長崎市浦上百貨センター協同組合	市がファシリテーター等の外部専門家を派遣したことにより、商店街組織内で、多様な手法や技法での会議等がなされ、商店街組合員の合意形成や相互理解に向けて深い議論がなされた。 また、商店街組合員は、外部支援員から商店街の現状把握、分析及びPDCAサイクルを学び、活動の体系づけの整理、目標設定等、実践的な作業を行ったことで商店街自らによる賑わい創出等に向けた取り組みに繋がった。	3,122
15	文化振興課	地域プロデュースコンサート	共催	合併地区住民	合併地区のホールを活用し、地域住民とプロの演奏家が共同で企画するコンサートを実施する。	地域住民とプロの演奏家が交流しながらコンサートの企画を行うことで、その地域の様々な資源を活用したコンサートが実施できる。また、プロの演奏家を深く知る機会となるため、音楽への興味関心をより高めることにつながる。	6,068
16	水産農林政策課	長崎「食」の晩餐会	共催	NPO法人長崎の食文化を推進する会	長崎ならではの食材の活用及びPR並びに新たな食文化の創造を目的として、NPO法人長崎の食文化を推進する会と連携し、季節の旬の食材を使用したフランス料理を市民に親しんでいただく「長崎『食』の晩餐会」を実施する。 《使用する食材》 【9月】長崎和牛・出島ばらいろ、戸石とらふぐ 【2月】長崎ジビエ	NPOと連携し、市民や観光客に長崎ならではの食材の魅力を伝えることができた。	94
17	市立図書館	医療的ケアが必要な在宅小児等への支援事業	共催	在宅小児等支援事業（長崎大学病院・小児科）	医療的ケアが必要な障がい児やその家族に向けて、映画「うまれる 命と家族、絆の物語」を上映したり、障がい児や家族による交流会を行った。	医療的ケアが必要な在宅小児、その家族はもちろん、医療、福祉、教育、保育などさまざまな立場や職種の方が参加したことにより、知識・経験等の情報共有、支援の広がりが生まれた。	0
18	市立図書館	としょかんde活版印刷	共催	長崎県印刷工業組合	長崎市立図書館において、本や活版印刷を身近に感じてもらうために、ビデオ上映、パネル展示を行うとともに、来場者が活版機械を利用して自分で印刷する体験コーナー等も設けた。	活版印刷を体験してもらい、印刷の歴史や技術について知る機会を提供した。活版印刷や本木昌造についての興味・関心を促した。	0
19	市立図書館	土曜日経営・企業相談会	共催	中小企業庁 長崎県よろず支援拠点	起業や経営などで困りごとのある市民に対して、長崎市立図書館において相談会を行い、中小企業診断士等がコーディネートやアドバイスをを行った。	起業や経営について困りごとの解決や支援ができた。図書館で実施することで、これまで参加したことのない人の参加を促すことができた。	0

No.	担当課	事業名	協働形態	事業の相手方	事業概要	協働による事業の効果	H28決算
20	市立図書館	長崎市収集米国国立公文書館原爆写真展	共催	長崎原爆資料館	平成28年11月30日(水)～12月5日(月) 10:00～17:00 長崎市立図書館 多目的ホール 写真パネル60点程度(米国国立公文書館所蔵写真を含む)を展示。	原爆の記録を後世に伝えて、長崎市民平和憲章の目的の実現に寄与するために、原爆に関する様々な資料を収集し、市民に提供することを目的として原爆資料コーナーを設置している(「資料収集方針」より)写真展が、被爆継承や平和について市民として考え、学ぶきっかけになることを期待する。	0
21	市立図書館	図書館でがんを学ぼう!話そう!	共催	長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター	平成28年12月10日(土)、平成29年2月18日(土) 13:00～16:00 長崎市立図書館 多目的ホール ・市立図書館が会場を提供し、広報物の作成・広報・申込みの受付窓口となる。 ・講師派遣は長崎みなとメディカルセンター市民病院に依頼する。 ・講師による講演とともに、図書館での医療健康に関する情報の探し方や活用方法の周知も行う。 ・市民病院お出かけ隊による会場での健康相談会を、開演前。終演後に行う。 ・会場内に関連図書の展示を行う。	より多くの市民に自らの健康や生活スタイルについて考えてもらえるように、県内の罹患率・死亡率が高く、市民の関心が高い病気である「がん」を講座の大枠とする。講座にはさまざまな立場の方(現在罹患されている方、その家族、友人、知人のほか、治療を終えた方、健康な方等)の参加が見込まれる。そのため、自分以外の参加者が、日ごろどのようなことに対して疑問を感じているのかを知るといった体験や、医師と近い距離感で対話をするという体験を通じて、病気に関する多角的な情報を知り、自らの健康について考え、学ぶきっかけの一つとしてもらいたい。	0
22	選挙管理委員会事務局	常時啓発事業(明るい選挙推進老人グラウンド・ゴルフ大会の開催)	共催	長崎市老人クラブ連合会 明るい選挙推進長崎市協議会	明るい選挙推進事業の一環として、高齢層に対しスポーツを通じて明るい選挙の推進と政治意識の高揚を図り、併せて健康の保持と増進に寄与することを目的として老人ゲートボール大会を実施する。(H28年度は、グラウンド・ゴルフ大会を開催)	各団体が持つ経験や情報、ノウハウなどの強みを活かすことで、効果的な選挙啓発を行うことができた。	28
23	消防局予防課	第48回市民防火のつどい・平成28年婦人防火クラブ長崎地区大会	共催	長崎市婦人防火クラブ連絡協議会	毎年11月頃、消防局や長崎市婦人防火クラブ連絡協議会などとの共催により、婦人防火クラブ員をはじめ、幼年消防クラブや自主防災組織員など約1,200名が一堂に会し開催している。 安全功労者総務大臣表彰の伝達や永年にわたり各地区の婦人防火クラブ会長として御活躍された方々への表彰を行うとともに、部外講師を招いての講演会や幼年消防クラブ員、婦人防火クラブ員が披露するアトラクションなどを実施している。 本防火のつどいの開催により、防火意識の啓発と会員相互の親睦を図ることによって、各クラブ員の自主性と連帯意識の向上につながり、ひいては「自分達のまちは自分達で守る」という積極的な防火防災活動につながっている。	婦人防火クラブ員や地域で防火防災に携わる方など約1,100名が参加し、防火意識の啓発と会員相互の親睦を図ることができた。	334
			件数				23
			事業費総計				23,385